



# fitbit aria 2



## 製品マニュアル

# 目次

|                                   |   |
|-----------------------------------|---|
| 使ってみる .....                       | 1 |
| 使用目的 .....                        | 1 |
| 同梱品の確認 .....                      | 1 |
| マニュアルの内容 .....                    | 1 |
| 体重計の電源を入れる .....                  | 1 |
| Fitbit Aria 2 の設定 .....           | 2 |
| ネットワーク要件 .....                    | 3 |
| Fitbit アプリのインストール .....           | 3 |
| 体重計の設定の確認 .....                   | 4 |
| Wi-Fi ネットワークの変更 .....             | 4 |
| Aria 2 の使い方 .....                 | 5 |
| 体重測定の完了 .....                     | 5 |
| データの閲覧 .....                      | 5 |
| ほかのユーザーに体重計の使用を招待する .....         | 5 |
| 測定値の再割り当て .....                   | 6 |
| 「通常」モードもしくは「アスリート」モードの選択 .....    | 6 |
| 精度向上のために .....                    | 6 |
| 工場出荷時設定 .....                     | 7 |
| Fitbit Aria 2 の一般情報および仕様データ ..... | 8 |
| センサー .....                        | 8 |
| 制限事項 .....                        | 8 |

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| 電池および電源 .....                     | 8  |
| サイズおよび重量 .....                    | 9  |
| 環境条件 .....                        | 9  |
| お手入れとメンテナンス .....                 | 10 |
| 規制および安全通知 .....                   | 11 |
| アメリカ：連邦通信委員会 (FCC) 規則 .....       | 11 |
| カナダ：カナダ産業省 (IC) 規制 .....          | 12 |
| EU（欧州連合） .....                    | 13 |
| 安全の説明 .....                       | 14 |
| 周波数情報 .....                       | 14 |
| オーストラリアおよびニュージーランド .....          | 14 |
| 中国 .....                          | 14 |
| イスラエル .....                       | 15 |
| 日本 .....                          | 15 |
| オマーン .....                        | 15 |
| フィリピン .....                       | 16 |
| セルビア .....                        | 16 |
| シンガポール .....                      | 16 |
| 南アフリカ .....                       | 17 |
| 大韓民国 .....                        | 17 |
| アラブ首長国連邦 .....                    | 17 |
| ベトナム .....                        | 17 |
| Environmental specifications..... | 19 |

|  |    |
|--|----|
| Battery Precautions .....                | 24 |
| Disposal and Recycling Information ..... | 24 |
| ヘルプおよび保証 .....                           | 26 |
| ヘルプ .....                                | 26 |
| 返品ポリシーおよび保証 .....                        | 26 |

# 使ってみる

Fitbit Aria 2 へようこそ。本製品は、体重、体脂肪率および除脂肪体重（BMI）を測定し、フィットネスのコントロールをサポートする、最先端の技術を使用したワイヤレス多機能体重計です。

## 使用目的

Aria 2 ワイヤレス多機能体重計は体重を測定する身体測定器であり、生体インピーダンス法（BIA）技術を使用して、13 歳以上の一般的な、健康的な個人の身体内の体脂肪割合を概算します。Aria 体重計は家庭用製品です。

## 同梱品の確認

Fitbit Aria 2 体重計の同梱品：

- Fitbit Aria 2 ワイヤレス多機能体重計
- 単三電池 3 個（取り付け済み）
- Aria 2 クイックスタートガイド

## マニュアルの内容

はじめに、Fitbit アカウントの作成方法と、体重計が収集したデータをダッシュボードに転送できるようにする方法を説明します。ダッシュボードでは、体重目標設定、過去データの分析、傾向の検出、食事と水分の摂取記録、友達との通信などを行うことができます。体重計の設定が終了すると、すぐに体重の計測を始められます。詳細情報、ヒントやトラブルシューティングは、総合ウェブサイト [help.fitbit.com](https://help.fitbit.com) をご覧ください。

## 体重計の電源を入れる

Aria 2 体重計は、前もって単三電池が 3 つ入った状態で発送されます。電池ボックスから出ている小さなプラスチックのタブを引っ張って外し、体重計の電源をオンにしてください。



#### 警告

- ペースメーカー、もしくはそのほかの埋込タイプの医療機器を使用している方、もしくは妊娠中の方は使用しないでください。
- 最善の措置について必ず医師と相談してください。
- 13歳未満のお子様の使用は想定していません。
- Aria 2 を健康診断または治療目的で使用しないでください。
- 製造元の指示に従って電池を取り扱ってください。

#### 注意事項

- 本文の指示をよく読み、守ってください。
- すべての警告をご留意ください。
- すべての指示に従ってください。
- 体重計を使用する際は気をつけてください。
- ぬれているときは滑りやすくなります。
- ガラス面にひびが入っている場合は、重傷を引き起こすおそれがありますので、使用しないでください。
- 体重計の足元が壊れているときは使用しないでください。
- どちらかの滑り防止パッドが体重計の表面からなくなっている場合は、使用しないでください。
- プラスチック製のパーツが壊れているときは使用しないでください。
- 落とさないでください。
- Aria 2 に乗った後に、痒み、もしくはそのほかの反応が出た場合は使用しないでください。
- 極端な高温もしくは低温の環境に Aria 2 をさらさないでください。
- Aria 2 を長時間直射日光に当てないでください。
- 火の近くに Aria 2 体重計を置かないでください。
- 体重計は自動的にファームウェアのアップデートをダウンロードします。使用前に完了するように、こうした随時更新を許可してください。

## Fitbit Aria 2 の設定

最適な状態でご使用いただくために、iOS、Android、または Windows 10、もしくは Bluetooth 対応の Windows 10 コンピューター用の無料の Fitbit アプリとペアリングしていただくことをお勧めします。

Fitbit アカウントでは、消費カロリーの推測に必要な基礎代謝率などの様々な計算を行うために、身長、体重、および性別等の情報が求められます。あなたの名前はデフォルトでは他の Fitbit ユーザーに公開されるように設定されています。年齢、身長や体重を他の Fitbit ユーザーと共有するオプションもありますが、提供する情報はデフォルトではすべて非公開になっています。

Aria 2 多機能体重計の設定、仕様もしくはメンテナンス、および予測できない操作やエラーの報告には、[Fitbit カスタマーサポート](#) までお問い合わせください。

## ネットワーク要件

Aria 2 はホーム Wi-Fi ネットワークに直接接続し、以下のネットワーク構成に対応しています。

- ワイヤレス 802.11b/g/n, 2.4 GHz 規格
- WEP/WPA/WPA2 パーソナルセキュリティ
- 自動 (DHCP) IP 設定 (静的 IP 構成未対応)

Aria 2 は、ネットワークに接続して体重計のデータを Fitbit アカウントに同期するために、802.11b/g/n 互換のネットワークを必要とします。

## Fitbit アプリのインストール

Fitbit アプリは、iOS、Android、および Windows 10 の各オペレーティングシステムをサポートする 200 機種以上の機器と互換性があります。

はじめにアプリをインストールして、体重計をモバイル機器とペアリングしてください：

1. <http://www.fitbit.com/devices> をチェックして、お使いの携帯端末が Fitbit アプリに対応していることをお確かめください。
2. 機器により、以下のいずれかから Fitbit アプリを探します。
  - iPhone®や iPad®などの iOS デバイスの場合：Apple® App Store®。
  - Samsung® Galaxy® S6 や Motorola Droid Turbo 2 などの Android デバイスの場合：Google Play™ Store。
  - Lumia™ 携帯や Surface™ タブレット、もしくは Bluetooth 対応のコンピューターといった Windows 10 デバイスの場合：Microsoft® Windows Store。
3. アプリをインストールします。アプリストアのアカウントをお持ちでない場合は、アプリをダウンロードする前にアカウントを作成する必要がありますのでご注意ください。
4. アプリをインストールしたら、アプリを開いて **[Fitbit に登録する]** をタップし、一連の質問に答えることでアカウントを簡単に作成することができます。既にアカウントをお持ちの場合は、ログインします。
5. Aria 2 を携帯端末に接続 (ペアリング) するには、画面の指示に従って進んでください。ペアリングにより、体重計と携帯デバイスが相互に通信 (データを相互転送) できるようになります。

次に、体重計を Wi-Fi ネットワークに接続します：

1. 利用可能なオプションのリストから、希望する Wi-Fi ネットワークを選択する画面の指示に従います。Aria 2 を Wi-Fi ネットワークに接続することで、体重計を使用するたび、

達成状況を記録するために、自動的かつ非公開で Fitbit アカウントに統計情報をワイヤレス転送もしくは同期します。

2. Wi-Fi ネットワークパスワードを入力すると、Aria 2 は自動で接続を試みます。

---


**ご注意：** ネットワークを選択する際に「**その他**」オプションを選択することで、手動で Wi-Fi 情報を入力することができます。

---

Wi-Fi ネットワークとの通信が完了したら、使用するたびに Aria 2 の画面に表示されるカスタマイズアイコンを選択し、新しい体重計に関するガイドをお読みください。

## 体重計の設定の確認

体重計が Fitbit アカウントと関連付けられました。次は、デバイスに体重計が表示されているか確認しましょう。設定を確認するには、以下の手順に従います：

1. モバイル機器で Fitbit アプリにログインします。
2. アカウントアイコン (  ) をタップします。
3. お使いのデバイスで一覧に表示されている Aria 2 を探します。

## Wi-Fi ネットワークの変更

Wi-Fi ネットワークの名称、パスワード、ルーターもしくはプロバイダを変更した場合、上記設定方法を使用して更新されたネットワークに Aria 2 を再接続する必要があります。

ステップごとの手順説明は、 [help.fitbit.com](https://help.fitbit.com) を参照してください。



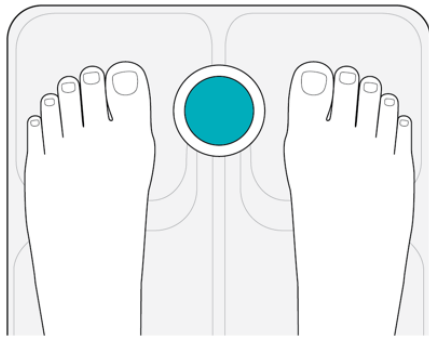
## Aria 2 の使い方

Fitbit Aria 2 体重計は、体重、体脂肪率および BMI を測定します。Fitbit アカウントに接続したら、体重計の測定数値は自動的にかつ非公開でダッシュボードに同期されます。

### 体重測定の完了

Aria 2 で体重測定を完了するには、以下の手順に従います：

1. 固い、平坦な場所に体重計を置いてください。
2. 靴と靴下を脱いで、裸足で体重計に乗ってください。



Aria 2 が体重と体脂肪率の測定値を表示します。

3. 体重計から降ります。Aria 2 より統計情報が自動的にメニューに送信されます。

エラーメッセージが表示された場合は、[help.fitbit.com](https://help.fitbit.com) を確認してください。

### データの閲覧

体重を測定して、Aria 2 を同期したら、ダッシュボードでご自身のデータを見ることができます。ダッシュボードでは進捗状況の記録したり、除脂肪体重を含む統計情報をグラフで表示したり、手動で体重を入力または削除することができます。

詳細は [help.fitbit.com](https://help.fitbit.com) を参照してください。

### ほかのユーザーに体重計の使用を招待する

1 台の Aria 2 体重計には最大 8 人のユーザーの Fitbit アカウントを同期することができます。体重計に関連付けられたアカウントを持たないユーザーが乗った場合、体重のみが表示されず（体脂肪率および BMI は表示されません）。登録済みユーザーには、「ゲスト」の属性が付いたこの体重が表示されます。

ステップごとの手順説明は、[help.fitbit.com](https://help.fitbit.com) を参照してください。

## 測定値の再割り当て

同じ体重計を使うユーザー2人が似た体重と体組成を持つ場合、Aria 2 は、カスタマイズアイコンによりマークがつけられた、正しいユーザーを選択するように指示します。間違ったユーザーが選択された場合または体重が不適切に属性付けられた場合も、Fitbit アプリもしくは [fitbit.com](https://fitbit.com) ウェブサイトでこの情報を割り当て直すことができます。

ステップごとの手順説明は、[help.fitbit.com](https://help.fitbit.com) を参照してください。

ユーザーが一貫して「ゲスト」として認識される場合は、[help.fitbit.com](https://help.fitbit.com) を確認してください。

## 「通常」モードもしくは「アスリート」モードの選択

「アスリート」モードは、マラソンランナーやボディビルダーなど、プロまたは非常に高いレベルのアスリートに該当します。筋肉量に比べて体脂肪が非常に低い人は、体重計の正確度を上げるためにアスリートモードをご利用になれます。ただし、とても健康でアクティブな人の多くは「通常」モード（大部分のユーザー用）の方がより正確な測定値を得られます。

ステップごとの手順説明は、[help.fitbit.com](https://help.fitbit.com) を参照してください。

## 精度向上のために

体重計による測定値の精度と一貫性を高めるために、以下のヒントをご利用ください。

- 裸足で Aria 2 に乗ってください。靴や靴下を履いていると、体脂肪率は測定できません。
- 体重を測定する前に、足が乾いていることを確認してください。
- 使用中は固く、平坦な場所に Aria 2 を置いてください。カーペットやリノリウムといった柔らかい表面で体重計を使用すると、Aria 2 の測定精度に影響が出る可能性があります。
- 体重計に乗るときは、両足に均等に体重をかけてください。
- 体重の傾向を一貫して把握するために、毎日同じ時間に測定してください。体重と体脂肪率は、1日のうちで自然に変化します。
- Aria 2 が持ち上げられて、測定をしていないときに移動される場合、もしくは立てかけられて保管される場合、体重計は次に体重の測定に使用される際に、再度調整プロセスを実施します。この場合、最高2回連続して体重を計測することが必要になりますが、これによって体重計の再校正が行われ、再び一貫した正確な計測値が表示されるようになります。

**ご注意：**体脂肪率、BMI および除脂肪体重の測定には、Aria 2 体重計が Fitbit アカウントでセットアップされている必要があります。この設定を完了しなくても体重は測定できます。

## 工場出荷時設定

工場出荷時設定は、保存されている体重や Wi-Fi ネットワークを含む、体重計の全ユーザーデータを消去します。体重計を工場出荷時設定に戻すには、次の手順を実行してください：

1. スケールを裏返して、タブを引き上げて、バッテリー収納部からカバーを取り外します。
2. 電池を取り出します。
3. バッテリスロットの上にある小さなボタンを下に押します。
4. ボタンを押しながら、バッテリーを再度挿入します。ボタンを 10 秒以上押して下さい。
5. カバーをバッテリー収納部に戻し、下に押しでしっかりと固定します。
6. スケールを裏返して、セットアップを開始します。

# Fitbit Aria 2 の一般情報および仕様データ

## センサー

4つのロードセルで体重が測定されます。体脂肪情報は電気インピーダンスで測定され、体重とユーザーアカウントデータに基づいて計算されます。

体重計は生体インピーダンス法を利用して体脂肪を測定します。インジウムスズ酸化物（ITO）電極によって体重計の表面にパターンが形成され、少量の安全な信号が体内に送信されてインピーダンスが測定されます。

## 制限事項

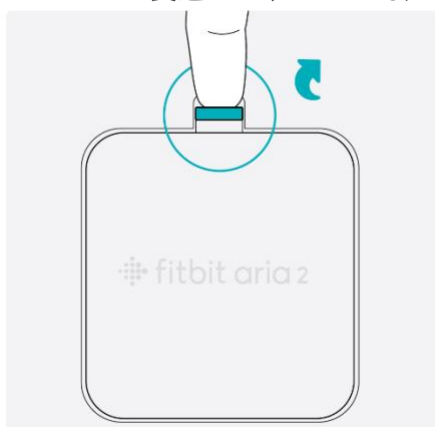
- 体重計の測定可能な体重の幅は 4.5～181.4 kg（10～400 lbs.）です。
- 所有している方が Aria 2 の操作をする人物として想定されています。
- Aria 2 はユーザーによる保守を想定していません。体重計に関してヘルプが必要な場合は、[サポートにお問い合わせください](#)。

## 電池および電源

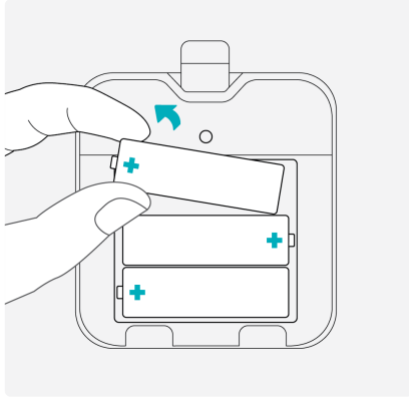
- 1.5V サイズの単三アルカリ電池を 3 本含みます（動作条件：公称値 4.5V）
- 電源コード不要

Aria 2 の電池を交換するには、以下の手順を行ってください：

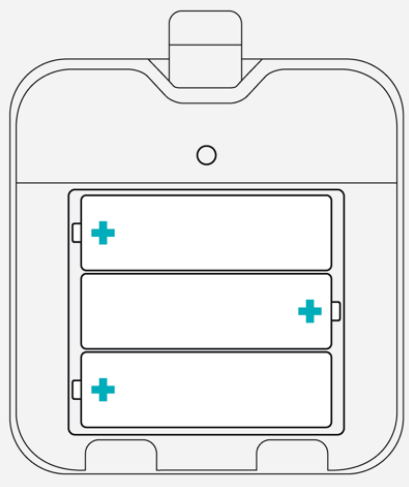
1. スケールを裏返して、タブを引き上げて、バッテリー収納部からカバーを取り外します。



2. 電池を取り出します。



3. 電池ボックスに示されているように、1.5V サイズの単三アルカリ電池を 3 つ挿入します。



4. カバーをバッテリー収納部に戻し、下に押ししてしっかりと固定します。  
 5. 体重の測定を開始する前に、体重計をひっくり返し、Aria 2 の調整が終わるまで数分間待ちます。

Aria に使用されている 1.5V アルカリ電池の寿命は、一般的なものと同様に約 1 年です。電池モデルによって寿命は異なる可能性があります。必要に応じて、電池を交換してください。

## サイズおよび重量

|            | 長さ               | 幅                | 高さ              | 重量                |
|------------|------------------|------------------|-----------------|-------------------|
| Aria 2 体重計 | 12.3in<br>31.2cm | 12.3in<br>31.2cm | 1.3in<br>31.9mm | 4.7lbs.<br>2.13kg |

## 環境条件

|      |          |
|------|----------|
| 動作温度 | 5°~40 °C |
|------|----------|

|        |   |
|--------|---|
|        | (41°～ 104 °F)   |
| 相対湿度   | 最大 93% RH<br>Aria 2 はバスルームなどの湿気の多い環境で動作するように設計されています。 |
| 保管と移動  | -25 °C～70 °C<br>最大 93% RH                             |
| 環境圧力範囲 | 700kPa から 1060kPa                                     |
| 異物侵入保護 | IP53：体重計が防塵、防水であることを示すシンボルです。                         |

**ご注意：**固く、平坦な場所に Aria 2 を置いた際に、最も安定した、かつ信頼できる数値を読み取ることができます。

## お手入れとメンテナンス

必要に応じて Aria 2 をクリーニングし、土やほこりをとりのぞいてください。体重計のお手入れは、次のヒントを参考にしてください。

- 最初に使用する前に中性洗剤を使い、湿った布で表面を拭きます。
- Aria 2 をクリーニングする際は、水中に沈めたり高圧水流（シャワーヘッドなど）を使用したりしないでください。
- 消毒シート、塩素、高濃度ガラスクリーナーを体重計の表面に使用しないでください。
- 体重計のお手入れに研磨材入りのクリーナーを使わないでください。

# 規制および安全通知

モデル名：FB202



The scale measures body fat using bioimpedance analysis. ITO electrodes form a pattern on the top of scale, and send a small, safe signal through the body to measure impedance.

Type BF Applied Part

This symbol indicates that the surface scale is a Type BF applied part intended to deliver an electrophysiological signal to and from the user. The scale measures body mass using bioimpedance analysis. ITO electrodes form a pattern on the top of scale, and send a small, safe signal through the body to measure impedance.

Aria 2 is not considered a medical device in all countries below except for the U.S.

## アメリカ：連邦通信委員会 (FCC) 規則

This device complies with Part 15 of the FCC Rules.

Operation is subject to the following two conditions:

This device may not cause harmful interference and

This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation

FCC Warning

Changes or modifications not approved by Fitbit, Inc. could void the user's authority to operate the equipment.

**Note:** This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

Reorient or relocate the receiving antenna

Increase the separation between the equipment and receiver

Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.

Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This device meets the FCC requirements for RF exposure in public or uncontrolled environments.

FCC ID: XRAFB202

## カナダ：カナダ産業省 (IC) 規制

This device meets the IC requirements for RF exposure in public or uncontrolled environments.

Cet appareil est conforme aux conditions de la IC en matière de RF dans des environnements publics ou incontrôlée

IC Notice to Users in accordance with the current RSS GEN:

This device complies with Industry Canada license exempt RSS standard(s).

Operation is subject to the following two conditions:

1. this device may not cause interference, and
2. this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device

Cet appareil est conforme avec Industrie Canada RSS standard exempts de licence (s). Son utilisation est soumise à Les deux conditions suivantes:

1. Cet appareil ne peut pas provoquer d'interférences et
2. Cet appareil doit accepter Toute interférence, y compris les interférences qui peuvent causer un mauvais fonctionnement du dispositif

IC: 8542A-FB202



## EU (欧州連合)

### Simplified EU Declaration of Conformity

Hereby, Fitbit, Inc. declares that the radio equipment type Model FB202 is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: <http://www.fitbit.com/safety>.

### Déclaration UE de conformité simplifiée

Fitbit, Inc. déclare par la présente que les modèles d'appareils radio FB202 sont conformes à la Directive 2014/53/UE. Les déclarations UE de conformité sont disponibles dans leur intégralité sur le site suivant: [www.fitbit.com/safety](http://www.fitbit.com/safety).

### Dichiarazione di conformità UE semplificata

Fitbit, Inc. dichiara che il tipo di apparecchiatura radio Modello FB202 è conforme alla Direttiva 2014/53/UE. Il testo completo della dichiarazione di conformità UE è disponibile al seguente indirizzo Internet: [www.fitbit.com/safety](http://www.fitbit.com/safety).

### Vereinfachte EU-Konformitätserklärung

Fitbit, Inc. erklärt hiermit, dass die Funkgerättypen Modell FB202 die Richtlinie 2014/53/EU erfüllen. Der vollständige Wortlaut der EU-Konformitätserklärungen kann unter folgender Internetadresse abgerufen werden: [www.fitbit.com/safety](http://www.fitbit.com/safety).

### Declaración UE de Conformidad simplificada

Por la presente, Fitbit, Inc. declara que el tipo de dispositivo de radio Modelo FB202 cumple con la Directiva 2014/53/UE. El texto completo de la declaración de conformidad de la UE está disponible en la siguiente dirección de Internet: [www.fitbit.com/safety](http://www.fitbit.com/safety).



## 安全の説明

この装置はテスト済みであり、次の EN 規格の仕様に規定される安全認定に準拠しています：  
EN60950-1:2006 + A11:2009 + A1:2010 + A12:2011 + A2:2013.

適合宣言の全文は、<https://www.fitbit.com/legal/safety-instructions> で確認できます。

## 周波数情報

周波数帯 (MHz) : 2400-2483.5

範囲の最高 EIRP パワー (dBm) : 19.96

オーストラリアおよびニュージーランド



中国

| 部件名称         | 有毒和危険品    |            |           |                 |               |                  |
|--------------|-----------|------------|-----------|-----------------|---------------|------------------|
|              | 鉛<br>(Pb) | 水銀<br>(Hg) | 镉<br>(Cd) | 六价鉻<br>(Cr(VI)) | 多溴化苯<br>(PBB) | 多溴化二苯醚<br>(PBDE) |
| Aria 2 FB202 |           |            |           |                 |               |                  |
| 塑料外壳         | ○         | ○          | ○         | ○               | ○             | ○                |
| 电子           | X         | ○          | ○         | ○               | ○             | ○                |
| 电池           | ○         | ○          | ○         | ○               | ○             | ○                |

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制

O: 表示该项目中涉及的所有物料, 其包含的有害物质的含量低于 GB/T 26572. 标准的限制要求.

X: 表示该项目中涉及的所有物料中至少有一种, 其包含的有害物质的含量高于 GB/T 26572. 标准的限制要求.



ישראל

התאמה אישור 51-61295

המוצר של המודולארי בחלק טכני שינוי כל לבצע אי.

日本



201-170701

オマーン

OMAN - TRA  
TRA/TA-R/4820/17  
D090258

フィリピン

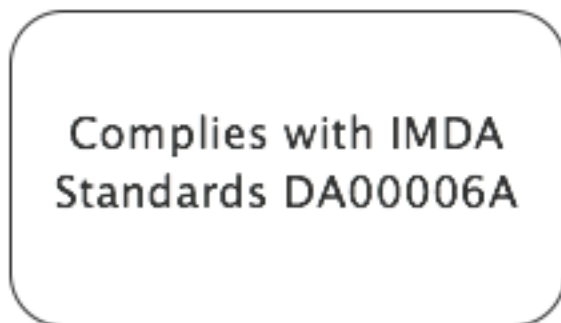


セルビア



И 005 17

シンガポール



## 南アフリカ



TA-2017/1618  
APPROVED

## 大韓民国

클래스 B 장치 (가정 사용을 위한 방송 통신 기기): EMC 등록 주로 가정용 (B 급)으로하고, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다  
얻을 이 장치.

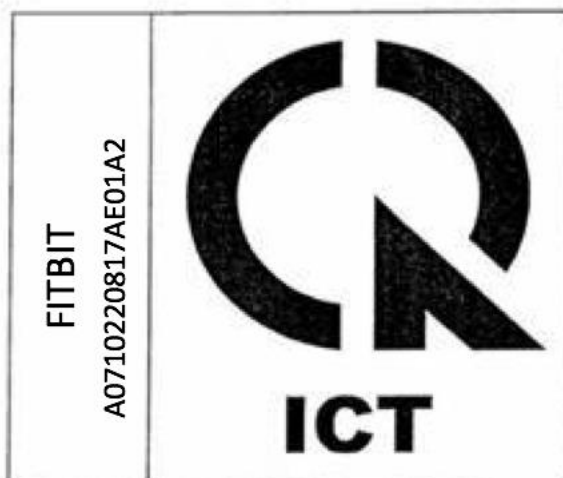
**“ 해당 무선설비는 전파혼신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다. ”**

## アラブ首長国連邦

TRA Registered No. : ER56880/17

Dealer No. : 35294/14

## ベトナム





## Environmental specifications

| <b>Guidance and manufacturer’s declaration – electromagnetic emissions</b>   |                   |   |
|--|-------------------|---|
| <p>The Aria 2 Wireless Smart Scale is intended for use in the electromagnetic environment specified below. The customer or the user of the Aria 2 Wireless Smart Scale should assure that it is used in such an environment.</p> |                   |   |
| <b>Emissions test</b>  | <b>Compliance</b> | <b>Electromagnetic environment – guidance</b>   |
| RF emissions<br>CISPR 11   | Group 1           | The Aria 2 Wireless Smart Scale uses RF energy only for its internal function. Therefore, its RF emissions are very low and are not likely to cause any interference in nearby electronic equipment.                          |
| RF emissions<br>CISPR 11   | Class B           | The Aria 2 Wireless Smart Scale is suitable for use in all establishments other than domestic and those directly connected to the public low-voltage power supply network that supplies buildings used for domestic purposes. |
| Harmonic emissions IEC<br>61000-3-2  | Not Applicable    |   |
| Voltage<br>fluctuations/flicker<br>emissions IEC 61000-3-3   | Not Applicable    |   |

| <b>Guidance and manufacturer’s declaration – electromagnetic immunity</b>  |
|--|
| <p>The Aria 2 Wireless Smart Scale is intended for use in the electromagnetic environment specified below. The customer or the user of the Aria 2 Wireless Smart Scale should assure that it is used in such an environment.</p> |

| Immunity test                                    | IEC 60601 test level  | Compliance level              | Electromagnetic environment - guidance   |
|--|---|-------------------------------|--|
| Electrostatic Discharge (ESD)<br>IEC 61000-4-2   | ± 8 kV contact<br>± 15 kV air   | ± 8 kV contact<br>± 15 kV air | Floors should be wood, concrete or ceramic tile. If floors are covered with synthetic material, the relative humidity should be at least 30 %. |
| Electrical fast transient/burst<br>IEC 61000-4-4 | ± 2 kV for power supply lines<br>± 1 kV for input/output lines        | Not applicable                | Not applicable   |
| Surge<br>IEC 61000-4-5                           | ± 1 kV line(s) to line(s)<br>± 2 kV line(s) to earth                  | Not applicable                | Not applicable   |
| Voltage dips and interruptions<br>IEC 61000-4-11 | 0 % UT; 0.5 cycle<br>At 0°, 45°, 90°, 135°, 180°, 225°, 270° and 315° | Not applicable                | Not applicable   |
|  | 0 % UT; 1 cycle and<br>70 % UT; 25/30 cycles<br>Single phase: at 0°   |                               |  |
|  | 0 % UT; 250/300 cycle   |                               |  |
| Power frequency (50/60 Hz) magnetic field        | 30 A/m  | 30 A/m                        | Power frequency magnetic fields should be at levels  |



|  |  |  |   |
|--|--|--|---|
| IEC 61000-4-8  |  |  | characteristic of a typical location in a typical commercial or hospital environment. |
| Note: $U_t$ is the a.c. mains voltage prior to application of the test levels. |  |  |   |


The Aria 2 Wireless Smart Scale has no essential performance per IEC 60601-1-2

In accordance with IEC 60601-1 Aria 2 Wireless Smart Scale users are intended operators and may perform described functions and described maintenance while the device is not in use.

**WARNING:** Use of this equipment adjacent to or stacked with other equipment should be avoided because it could result in improper operation. If such use is necessary, this equipment and the other equipment should be observed to verify that they are operating normally.

Follow ESD precautions to prevent damage and to protect against potential hazards such as electric shock.

| <b>Guidance and manufacturer’s declaration – electromagnetic immunity</b>   |                      |                  |  |
|---|----------------------|------------------|--|
| The Aria 2 Wireless Smart Scale is intended for use in the electromagnetic environment specified below. The customer or the user of the Aria 2 Wireless Smart Scale should assure that it is used in such an environment. |                      |                  |  |
| Immunity test   | IEC 60601 test level | Compliance level | Electromagnetic environment - guidance   |
|   |                      |                  | Portable and mobile RF communication equipment should be no closer to any part of the Aria 2 Wireless Smart Scale, including cables, than the recommended separation distance calculated from the equation applicable to the frequency of the transmitter.<br><br>Recommended separation |

|                                       |   |                       |   |
|---------------------------------------|---|-----------------------|---|
| <p>Conducted RF<br/>IEC 61000-4-6</p> | <p>3 Vrms<br/>150 kHz to 80 MHz</p>                     | <p>Not applicable</p> | <p>distance<br/>Not applicable</p>  |
| <p>Radiated RF<br/>IEC61000-4-3</p>   | <p>10 V/m<br/>80 MHz to 2.7 GHz<br/>80 % AM at 1kHz</p> | <p>10 V/m</p>         | <p><math>d = 1.17 * \sqrt{P}</math> 80 MHz to 800 MHz</p> <p><math>d = 2.33 * \sqrt{P}</math> 800 MHz to 2.5 GHz</p> <p>Where <math>P</math> is the maximum output power rating of the transmitter in watts (W) according to the transmitter manufacturer and <math>d</math> is the recommended separation distance in metres (m).</p> <p>Field strengths from fixed RF transmitters, as determined by an electromagnetic site survey<sup>a</sup>, should be less than the compliance level in each frequency range<sup>b</sup>.</p> <p>Interference may occur in the vicinity of equipment marked with the following symbol:</p>  |

Note 1 At 80 MHz and 800 MHz, the higher frequency range applies.

Note 2 These guidelines may not apply in all situations. Electromagnetic propagation is affected by absorption and reflection from structures, objects and people.

<sup>a</sup> Field strengths from fixed transmitters, such as base stations for radio (cellular/cordless) telephones and land mobile radios, amateur radio, AM and FM radio broadcast and TV broadcast cannot be predicted theoretically with accuracy. To assess the electromagnetic environment due to fixed RF transmitters, an electromagnetic site survey should be considered. If the measured field strength in the location in which the Aria 2 Wireless Smart Scale is used exceeds the applicable RF compliance level above, the Aria 2 Wireless Smart Scale should be observed to verify normal operation. If abnormal performance is observed, additional measures may be necessary, such as re-orienting or relocating the Aria 2 Wireless Smart Scale.

<sup>b</sup> Over the frequency range 150 kHz to 80 MHz, field strengths should be less than 3 V/m.

**Recommended separation distances between portable and mobile RF communication equipment and the Aria 2 Wireless Smart Scale**

The Aria 2 Wireless Smart Scale is intended for use in an electromagnetic environment in which radiated RF disturbances are controlled. The customer or the user of the Aria 2 Wireless Smart Scale can help prevent electromagnetic interference by maintaining a minimum distance between portable and mobile RF communications equipment (transmitters) and the Aria 2 Wireless Smart Scale as recommended below, according to the maximum output power of the communications equipment.

| Rated maximum output power of transmitter<br><br><b>W</b> | Separation distance according to frequency of transmitter<br><br><b>m</b> |  |   |
|---|---|--|---|
|   | 150 kHz to 80 MHz<br><br>$d = 1.17 * \sqrt{P}$                            | 80 MHz to 800 MHz<br><br>$d = 1.17 * \sqrt{P}$ | 800 MHz to 2.5 GHz<br><br>$d = 2.33 * \sqrt{P}$ |
| 0.01  | Not applicable  | 0.12   | 0.23  |

|     |                |      |      |
|-----|----------------|------|------|
| 0.1 | Not applicable | 0.37 | 0.74 |
| 1   | Not applicable | 1.17 | 2.33 |
| 10  | Not applicable | 3.7  | 7.37 |
| 100 | Not applicable | 11.7 | 23.3 |

For transmitters rated a maximum output power not listed above, the recommended separation distance  $d$  in metres (m) can be estimated using the equation applicable to the frequency of the transmitter, where  $P$  is the maximum output power rating of the transmitter in watts (W) according to the transmitter manufacturer.

Note 2 At 80 MHz and 800 MHz, the separation distance for the higher frequency range applies.

Note 2 These guidelines may not apply in all situations. Electromagnetic propagation is affected by absorption and reflection for structures, objects and people.

The Aria 2 Wireless Smart Scale complies with the Wireless IEEE 802.11b (CCK/BPSK modulation) operating in the 2400-2483.5MHz band. The effective Radiated Output Power is 25 dBm.

Portable and mobile RF communications equipment can affect the operation of the Aria 2 Wireless Smart Scale, even if that equipment complies with CISPR emissions requirements.

## Battery Precautions

Handle the battery in accordance with the instructions supplied by the manufacturer.

## Disposal and Recycling Information



The symbol on the product or its packaging signifies that this product has to be disposed separately from ordinary household wastes at its end of life. Please kindly be aware that this is your responsibility to dispose electronic equipment at recycling centers so as to help conserve natural resources. Each country in the European Union should have its collection centers for electrical and electronic equipment

recycling. For information about your recycling drop off area, please contact your local related electrical and electronic equipment waste management authority or the retailer where you bought the product.

Le symbole sur le produit ou sur son emballage signifie que ce produit à la fin de sa vie doit être recyclé séparément des déchets ménagers ordinaires. Notez que ceci est votre responsabilité d'éliminer les équipements électroniques à des centres de recyclage afin d'aider à préserver les ressources naturelles. Chaque pays de l'Union européenne a ses centres de collecte et de recyclage pour le recyclage des équipements électriques et électroniques. Pour plus d'informations ou trouver un centre de recyclage, contactez votre commune ou le magasin où vous avez acheté le produit.

- Do not dispose of the Aria 2 scale with household waste.
- Batteries are not to be disposed of in municipal waste stream and require separate collection.
- Disposal of the packaging and your Aria scale should be done in accordance with local regulations.



## ヘルプおよび保証

### ヘルプ

Aria 2 のトラブルシューティングとヘルプは、[help.fitbit.com](https://help.fitbit.com) で検索してください。

### 返品ポリシーおよび保証

保証情報と Fitbit.com ストア返品ポリシーは、[fitbit.com/returns](https://fitbit.com/returns) で検索してください。

Fitbit

199 Fremont Street, 14<sup>th</sup> Floor

San Francisco, CA 94105

©2021 Fitbit LLC. All rights reserved. Fitbit および Fitbit ロゴは、米国およびその他の国における Fitbit の商標または登録商標です。Fitbit のより詳細な商標登録のリストは <http://www.fitbit.com/legal/trademark-list> で閲覧できます。記載されているサードパーティーの商標はそれぞれの所有者の財産です。